

## チワラスボが獲れました！

珍しい魚が獲れました。採捕したのは野口喜久雄さん(大田漁業協同組合所属)で、荒川の葛西橋上流約 300m 付近でシジミ漁をしていたところ獲れたとのことでした。

当協会調べたところハゼ科のチワラスボ(全長 28.5cm、体重 41g)と判明しました。アナゴのような体型ですが、体は赤くて眼は小さく、口は大きく歯が前へ飛び出しています。

本種は、静岡県から九州の河口や内湾に分布することが知られ、泥の中で生活しているため眼は退化し、代わりに大きな口とむき出しの歯が発達しています。貝類や甲殻類を食べていると思われ、良好な泥干潟でないと生活出来ないため、干潟の減少とともに絶滅の危機にある魚とされています。

東京湾では初記録かも知れません。

近縁種には有明海にのみ分布するワラスボがいますが、本種は赤い体色をしているので区別できます。

